

SCOUT みやぎ 2025 年 10 月号

9 月の県連イベントリポート

◎ 9/7(日) 全国防災キャラバン 2025 (イオンモール富谷)

- ・今年もたくさんの子供たちが訪れてくれました。(一般動員数計 86 名)
- ・来場者はいろいろなプログラムに挑戦。達成者には仕掛け折り紙をプレゼント。
- ・各団から多数の支援をいただきました。準備から後片付けまでお疲れさまでした。
- ・最多動員の荣誉に輝いたのは「大雨危ない!!体験コーナー」。表彰おめでとう!!



理事会からのメッセージ

◎ 19NSJ の大会運営スタッフ募集への協力のお願い

- ・来年夏の 19NSJ 開催あたり、日本連盟により大会運営スタッフ(派遣団本部・大会本部各部)募集が行われており、当県連にも 20 名の協力が要請されております
- ・同スタッフについては、8/2(日)正午入場、8/11(火)朝～夕退場の予定です。別途調整が必要となりますが、部分参加による奉仕協力も可能とのことです。
- ・各団におかれましては、参加隊の指導者とは別に、奉仕協力いただける青年・成人も併せて募集下さいますようお願い申し上げます。

◎ 「みやぎの・まつり」への参加協力について

- ・仙台市主催行事の「みやぎの・まつり」に、当県連として本年も協力いたします。
- ・スタンプラリー形式で行われる「あそびのひろば」のブースを、ガールスカウトと合同で担当します。BS、VS、RS と成人指導者が中心となり運営いたします。
- ・各団には、同スカウトおよび指導者の参加協力をよろしくお願い申し上げます。PR になりますので、CS 以下のスカウトも是非制服着用で遊びに来て下さい。

県連 10 月の主な行事

日時	行事	場所 その他
10/19(日) 9:40-15:00 (集合 8:00 解散 15:30)	第 35 回みやぎの・まつり 「あそびのひろば」	仙台市榴岡公園
10/19(日) 9:20-16:30	第 2 回 ボーイスカウト講習会	多賀城分庁舎 2F 会議室
10/25(土) 9:00-16:00 10/26(日) 9:00-16:30	パイオニアリング章 講習会 (大型建造物作成・2 級章以上)	多賀城分庁舎 2F 会議室 他

※行事内容や申込等の詳細は、各団窓口担当に送付された案内メールをご参照下さい。

【特別企画】各団の「スカウトの日」

- ◎ 「スカウトの日」各団活動の様をお伝えします。
- ◎ 今年もみんなで清掃奉仕。長年の頑張りで街のゴミが随分少なくなってきましたね!!

石巻6団 (9/15日 禅昌寺～石巻駅前周辺)



泉2団 (9/15日 泉区南光台地内) 仙台2団 (9/15日 あすと長町周辺)



泉1団 (9/28日 泉区八乙女～泉中央周辺)



岩沼1団 (9/28日 竹駒神社周辺)



各団その他活動リポート

1. 石巻6団 発団50周年記念式典 (9/7日 石巻市かわまち交流センター)



- ◎ 石巻6団は今年発団50周年を迎え、このたび記念式典を開催しました。
- ◎ これまでの50年の歩みを映像や各種グッズ展示などで懐かしく振り返りました。
- ◎ 多くのOB・OGも駆けつけてくれ、賑やかで笑いの絶えない式典になりました。

2. 泉1団CS・BVS隊合同 稲刈り (9/21日 仙台市泉区野村地区)



- ◎ 5月に皆んなで植えた苗が無事稲穂になりました。いよいよ収穫に挑みます。
- ◎ 稲刈りは初めての方ばかりですが、地主さんの指導で意外にせつせと進みます。
- ◎ 最後はコンバインにも乗せてもらって大興奮!! 精米して早く食べたいねえ。

3. 仙台1団BS隊 班集会 (9/21日 仙台1団スカウトホール)



- ◎ 前週CSとの合同キャンプに抛出した資材。BS隊が乾燥と収納を引き受けます。
- ◎ 万全に後片付けをして次のキャンプに備えるのも、大切なスカウトスキルですね。

投稿作品 プチ・コンテスト

◎スカウトみやぎでは、皆さんの楽しい写真を随時募集しております。
タイトル・所属団・隊・氏名・一言コメントを添えて、県連広報にお送り下さい。

◎トップ賞の方には委員長手製の木のチーフリングをプレゼント!!
皆さんからのたくさんのご応募、心よりお待ちしております。

【送り先アドレスはこちら】 prc@miyagi.scout.jp



【今月のトップ賞】



「とったど〜!」

石巻6団 佐藤団委員長
スカウトの日の3コマ。
気分は「お宝発見!!」



「リーダーの休日」

泉1団 菊地団委員長
ソロキャンプで久しぶりに骨休め。
夜半静かに降る雨も、またよし。



「ど根性カブ」

広報委員会参考出品
脱穀後は大量の稲藁が。
率先して片付ける姿に感動。

編集長の気まぐれコラム

特集「焚き火は楽し」 第4回 着火

焚き火をする環境が整ったら、いよいよ着火です。
火の付け方は色々ですが、世のキャンパーは皆、何かしら拘っているように感じます。

白樺の皮やほぐした麻ひもにファイヤースターターでじっくり火花を飛ばしたい人。
わざわざチャークロスを自作して、毎回それを惜しげもなく燃やしてしまう人。
着火剤やガスバーナーで手早く火を点けてしまって、すぐに料理を始めた人。
昔から新聞紙とマッチ2本以内で火を点けるのがルールという人。(スカウト上がりね)

私は新聞紙と松ぼっくりを使うことが多いですね。マッチは面倒でライター使います。
松は戦時中根っこを掘って絞って航空燃料にした位、油分を含むので良く燃えますが、
油断は禁物。湿気っていたり逆に干からびていたりすると、盛大に白煙が出ます。
そこで派手にむせ返ったりすれば、カッコいい着火からは程遠くなってしまいます。
(「煙たい」と仲間に何度言われたことか。うう…)

意外に使えるのが、お盆に焚く迎え火用の松明(たいまつ)。
ヒロシが仙台に来た時、某リサイクルショップに寄って
「ファットウッドだ」なんて言って買い込んでました。
(私も即その店に行って大量に購入。大人気ないなあ…)

無事火が点いたら、あとはその火を育てて大きくして
いきましょう。空気が通るように順次薪をくべます。
要所でうまく火吹き棒を使うのも効果的です。

それでは、次号は薪の話でもしてみようか。



【発行】2025年10月 ボーイスカウト宮城県連盟
広報委員会 委員長 紺野雅樹(文責)